

# 令和6年度 坂井市立三国南小学校 スクールプラン

## 【教師の願い】

- ◆笑顔で挨拶のできる明るい子
- ◆優しく心豊かな子
- ◆よく考え、思いを表現できる子
- ◆最後までやりぬく子

## 【学校教育目標】

心豊かで、たくましく、生き生きと学ぶ子の育成

## 【家庭・地域の願い】

- ◆元気で明るく、挨拶のできる子
- ◆思いやりをもち、助け合う子
- ◆進んで学ぶ子
- ◆心身共に健やかな子
- ◆ふるさと三国を愛する子

## 【めざす学校像】

「笑顔」…「今日も楽しかった。明日はどんなことがあるかな。」と思える学校づくり  
 「信頼」…保護者・地域から信頼され、ともに歩んでいける学校づくり  
 「誇り」…職員が生き生きと活動し、ここで働くことに生きがいをもてる学校づくり

## 【めざす児童像】 三国南笑楽幸あいうえお

### 《三国大好き》

あ 明るいあいさつ、大きな返事「三国南笑楽幸」  
 い いたずらしない、いじめを生まない「三国南笑楽幸」  
 う 歌声ひびく、感性豊かな「三国南笑楽幸」  
 え 笑顔で学習、元気に遊ぶ、進んで働く「三国南笑楽幸」  
 お 思いやりの心で、みんなに優しい「三国南笑楽幸」

## 【自己評価】

児童・教職員・保護者の学校評価を実施し、次年度への改善につなげる。

## 【学校関係者評価】

学校評価をもとに、教育活動や学校運営の改善と充実を図る。

## 【確かな学力】

- 指導方法の工夫と改善
- 基礎基本の定着
- ICT教育の推進
- 家庭学習習慣の定着

## 【豊かな心】

- 生徒指導・教育相談の充実
- いじめ防止年間行動計画に沿った望ましい人間関係づくりの推進
- ポジティブ教育・ふるさと教育の充実

## 【たくましい体】

- 健康で安全な生活の実践
- 体力づくりの推進
- 食育の推進

## 【地域との連携】

- 教育活動の発信
- 地域や保護者との連携
- 保幼小、小中連携の推進
- デジタルシティズンシップ教育の推進

## 具体的取組

- ◎ チャレンジ学習の習慣化
- ◎ タブレットを授業に積極的かつ効果的に取り入れるための校内研修の充実
- ◎ デジタル教科書の効果的な利用法の研鑽
- ◎ 週末読書に取り組み、本に親しませる
- ◎ 主体的・対話的で深い学びを意識した授業～引き出す教育の推進～
- ◎ 全教員参加の協働による授業研究
- ◎ 外国語・外国語活動に積極的に取り組む。
- ★ 授業がよくわかると感じる児童が90%以上
- ★ 意欲的にチャレンジ学習に取り組む児童80%以上

- ◎ あいさつ運動の推進。(あいさつ地域 No1)
- ◎ 魅力ある学校づくりの推進
- ◎ SST、ピアサポートの効果的な活用
- ◎ きめ細かな教育相談活動の充実
- ◎ 子どもの心の声調査、心のアンケート実施
- ◎ 縦割り班活動を充実し、思いやりの心の醸成
- ◎ 道徳の授業の積極的な授業公開
- ◎ みくに愛を育む活動の実施
- ◎ 自己肯定感を高めるポジティブ教育の推進
- ◎ レジリエンス教育の効果的な活用
- ★ 学校が楽しいと感じる児童が95%以上
- ★ 学校や地域であいさつによるコミュニケーションがとれていると感じる児童が90%以上

- ◎ 家庭と連携した「規則正しい生活習慣」の推進
- ◎ 口腔衛生指導の充実、う歯治療率の向上を図る
- ・う歯治療の完了率80%以上
- ◎ 業間体育を推進する。
- ・南っ子タイム(縄跳び、持久走等)
- ◎ 安全な登下校の徹底
- ◎ 防災教育(地震・火災)の推進
- ・避難訓練、シェイクアウト訓練の実施
- ★ 早寝・早起きを実践している児童が90%以上
- ★ 意欲的に体力作りに取り組む児童が90%以上

- ◎ 開かれた学校、教育活動の公開
- ◎ お便りやHP等による教育活動の発信
- ◎ 「地域コーディネーター」を橋渡しとした福井型コミュニティ・スクールを進める。
- ◎ 学校と地域が連携した見守り活動の推進
- ◎ 三国中学校区における保幼小、小中、小の小の連携推進
- ◎ 家庭と連携した、デジタルシティズンシップ教育の推進
- ★ 児童を安心して任せられると感じている保護者が90%以上
- ★ 地域コーディネーターと連携した教育活動を行っている教員が90%以上

\* 教師が輝く職場作り: ◎勤務時間の管理と自己退庁時間の設定 ○業務の適正化・効率化の推進 ○ITを活用した職員間の情報共有 ◎教職員の健康管理とワーク・ライフ・バランスの実現